

ぐんま教師塾の1年を振り返って

渋川市立豊秋小学校 河原 睦美 教諭
 藤岡市立美土里小学校 坂爪新太郎 教諭
 沼田市立沼田小学校 渡辺 真一 教諭
 研究企画グループ 上原広行指導主事

多彩な講師陣

目から鱗の話が多く、大変参考になる講義演習ばかりだった。日々学び、視野を広げ、情報を幅広く集めることで、自分の姿を多面的にとらえられ、より具体的な目指す教師像が見えてきた。

☆早稲田ゼミ 浅田修成 理事長

学校にも組織力を。教材研究はもちろんのこと、組織として教育に携わっていくことが求められる。

☆グループ イサト心理研究所 加藤昌弘 臨床心理士

心理学の視点から考えた児童・保護者への関わり方。多面的な視点で児童の行動を理解しなくてはならない。

☆足立区立蒲原中学校 鹿嶋真弓 教諭

構成的グループエンカウンターの手法を生かした学級経営。一人ひとりが輝く学級作り。

☆東邦音楽大学 市川恵一 准教授

腹から声を出すと、魂のこもった本気の声ができる。言葉に情熱を込めて、児童へ伝えたい。

琢磨

財産

多くの参観の機会が、授業を見る目を養ってくれた。自分の実践を振り返り、児童の力を伸ばす授業を目指し、授業改善の参考とした。

- ・伊勢崎市内の先生の授業を参観し、教材を基に自作のワークシートを作り出す熱意やワークシートの活用について刺激を受け、自分の実践に生かした。
- ・ベテランの先生の授業が参観できたことは大きな財産になった。参観の中で、改めて日々の授業実践の積み重ねの大切さを実感した。
- ・日々の細かい学習の約束事を大事にしながら授業を重ねることが、落ち着いた学習の雰囲気を作り、集中して学習に取り組めるということを強く感じた。



授業参観



理想に向かかって

授業実践

教師は授業が勝負。創意工夫をしながら、挑戦する気持ちをもって授業にいつも臨みたい。児童の真剣な思い、学びたいという気持ちを大切に、45分間のうち1秒たりとも無駄にしないという姿勢を貫きたい。



- ・指導上の課題を明確にし、その解決に向けた具体的な手立てを検討し、指導計画を立案し授業を実践できた。
- ・一つ一つの授業の振り返りが、次の授業へとつながる。積み重ねていくことで、児童にとってよりよい授業ができることを実感した。
- ・指導計画を吟味し、ねらいをしばって、児童に力をつけられる単元構想を作り上げることが大事であることを強く感じた。
- ・学習活動と発問、それに対する児童の反応など、指導案に込めた思いが実現できるように、常に顧みる姿勢をもっていたい。
- ・講義や演習、授業参観や班別研修で学んだことを意識した日々の取り組みを、授業の中で中で生かすことができた。
- ・授業研究会での班員からの助言が、さらなる挑戦への足掛かりとなり、よりよい授業に向けての励みになった。

挑戦

仲間

3人寄れば文殊の知恵。困難な指導案作りも、力を合わせて取り組めば、素晴らしい物ができあがる。結果にたどり着くまでの過程を充実させ、教師の力量を伸ばしてくれるのが、班別研修だ。

- ・国語の授業の作り方、教材研究の方法、資料の交換など、情報の共有と活用。お互いの経験を持ち寄ったことで、解決のヒントが具体的に得られた。
- ・一人の課題はみんなの課題。一人で悩まず、どんどん相談。真剣に考え、明るく応える。それも、班別研修のいいところ。頼りになるネットワークがつけられた。

班別研修

